

令和6年度 長井市社会福祉協議会 事業計画

基本方針

急速に進む少子高齢化と人口減少、さらには新型コロナウイルスの感染拡大は、私たちの生活様式や社会全体のシステムを一変させ、地域福祉活動にも大きな影響を及ぼしました。

住民相互のつながりが希薄化し家族の形態も変容する中、社会的孤立を背景とした生活課題を抱える方が急増しており、国が提唱する「地域共生社会」や「持続可能な開発目標（SDGs）」を目指すためには、多様な課題に柔軟に対応しつつ、「ともに生きる豊かな地域社会」の実現に向けた取組を進めていかなければなりません。

また、物価高騰に加え、休職や失業による生活困窮が深刻化しており、コロナ禍における特例貸付の償還管理とあわせた、継続的かつ多様な支援が急務となっています。

長井市社会福祉協議会では、令和2年度に策定された「第3期長井市地域福祉活動計画」にもとづき「ささえあう 心をつなぐ ふくしのまち ながい」の実現に向け各事業を展開してまいりました。計画の最終年度にあたる本年度については、既存事業についてより一層の推進を図るとともに、これまでの計画実施結果を評価し、次期活動計画へとつなげていく必要があります。

これまでの事業活動を顧みつつ、新たな課題の解決に向け、長井市及び関係団体との連携を図りながら、地域住民の皆様と一緒に協働して各事業に取り組んでまいります。

なお、本年度の重点事業については以下のとおりです。

1 生活困窮者自立支援事業の充実

生活困窮者の自立を目的に対象者からの相談に応じ、個別のかつ継続的に必要な情報の提供や助言等を行います。

2 ボランティア人材の育成

ボランティアへの関心を高め、活動参加のきっかけづくりや実践者の育成を図るため、各種養成講座を実施するほか、さまざまな機会を捉え啓発活動を行います。

3 ボランティアコーディネートの促進

ボランティア登録・派遣制度により、ボランティアの登録及び活動のコーディネートを促進します。また、ボランティアコーディネーターを配置し、活動に対するアドバイスや丁寧なコーディネートによるボランティア活動の活性化を図ります。

地域福祉活動計画に関する事業

基本目標1 市民一人ひとりが安心して暮らせるまちづくり

1-1 もっと健康！ずっと健康！

1-1(1) 広報・啓発活動

1-1(1)① 社協だよりの発行

(支出区分:法人事務局・介護・はなぞの・せせらぎ) R6予算案 721千円 R5予算 658千円

社協活動の計画・報告、福祉サービスの周知、ボランティア情報・福祉イベントなどの情報提供を行い、福祉の啓発に努めます。市広報や新聞、おらんだラジオなどを活用し広く情報提供を行い、福祉事業への参加拡大及び社協活動への理解促進を図ります。

- ・部数 10,000部(A4版 4～6ページ)
- ・配布先 全戸配布

区分	R6計画	R5実績見込
発行回数	4回/年	4回/年

1-1(1)② ホームページの運営

(支出区分:法人事務局) R6予算案 86千円 R5予算 86千円

社協ホームページ「長井の福祉情報サイト“ながいふくしランド”」により最新の福祉・ボランティア・相談支援などの情報を提供するとともに、福祉活動の啓発、参加促進を図ります。

区分	R6計画	R5実績見込
ホームページ記事投稿件数	24件/年	16件/年

1-2 地域包括ケアシステムの構築、深化

1-2(1) 広報・啓発活動

1-2(1)① 福祉講座・福祉学習

福祉・ボランティア活動の理解促進、活動のきっかけづくりとして地域・団体の集まりなどに社協職員を派遣し福祉講座・福祉学習を実施し、福祉の情報提供を行います。

- ・地域福祉について
- ・ボランティア活動について
- ・認知症について
- ・介護保険制度について
- ・福祉疑似体験
- ・バリアフリー講座
- ・介護予防レクリエーション
- ・福祉スポーツ体験 など

区分	R6計画	R5実績見込
講座実施件数・延べ参加人数	10件/年・200人/年	6件/年・114人/年

1-2(1)② ふれあい福祉まつり

(支出区分:法人事務局) R6予算案 73千円 R5予算 125千円

令和5年度に引き続き、子ども食堂・ボランティアに関する研修会を開催し、福祉・ボランティア活動への理解促進・参加拡大を図ります。

区分	R6計画	R5実績見込
実施回数・参加人数	1回/年・40人	1回/年・27人

1-2(2)集いの場、支えあい活動の発掘・支援

1-2(2)①ささえあい事業

(支出区分:法人事務局) **R6予算案 409千円** R5予算 409千円

構成員が5人以上の地域団体(ボランティア団体)などを対象に、地域での交流の場づくり、ささえあいの活動を支援していくため、補助金制度と活動支援を実施します。

- ・活動費補助金 1団体 活動費上限 40,000円/年
- ・備品購入費 支出合計額の3/4(20,000円上限)

区分	R6計画	R5実績見込
補助実施件数	10件/年	7件/年

1-2(2)②長井市老人福祉センター設置経営

(支出区分:法人事務局) **R6予算案 5,744千円** R5予算 5,015千円

高齢者の健康増進、教養の向上、レクリエーション及び各種相談の拠点施設として活用いただきます。

- ・開館日 12月29日～1月3日を除く毎日
- ・使用時間 9時30分～16時
- ・入浴設備 月・水・金の11時～15時30分

区分	R6計画	R5実績見込
延べ利用人数	5,000人/年	4,900人/年

1-2(3)ボランティア活動の普及・支援

1-2(3)①ボランティアの情報発信

(支出区分:法人事務局) **R6予算案 87千円** R5予算 93千円

社協だより、ホームページなどを活用し、ボランティアをしたい人やしてほしい人に常に情報が届くよう、情報発信に努めます。

区分	R6計画	R5実績見込
社協だよりへの情報掲載	4回/年	4回/年
ホームページでの情報発信	48件/年	38件/年
メールでの情報発信	24件/年	18件/年

1-2(3)②ボランティア人材の育成(重点)

(支出区分:法人事務局) **R6予算案 140千円** R5予算 166千円

ボランティアへの関心を高めるとともに、活動へのきっかけづくりや実践者の育成を図るため、各種ボランティア講座などを実施します。

区分	R6計画	R5実績見込
ボランティア研修実施回数・参加人数	1回/年・40人	1回/年・27人
小中高生ボランティアスクール実施回数・延べ参加人数	3回/年・30人	3回/年・19人
ボランティア体験作文実施回数・表彰式参加人数	1回/年・40人	1回/年・41人

1-2(3)③ボランティア活動団体支援

(支出区分:法人事務局) **R6予算案 240千円** R5予算 240千円

ボランティア活動を行う団体に対し、活動の促進を目的に補助金制度と活動支援を実施します。

- ・活動費補助金 1団体 活動費上限 40,000円/年
- ・備品購入費 支出合計額の3/4(20,000円上限)

区分	R6計画	R5実績見込
補助実施件数	6件/年	3件/年

1-2(3)④ボランティアコーディネートの促進(重点)

(支出区分:法人事務局)

R6予算案 61千円

R5予算 61千円

ボランティア登録派遣制度により、ボランティア登録及びボランティア活動のコーディネートを促進していきます。ボランティアコーディネーターを配置し、活動のアドバイスやていねいなコーディネートによりボランティア活動の活性化を図ります。

区分	R6計画	R5実績見込
ボランティア登録数	65団体・個人	63団体・個人
ボランティアコーディネート数	100件/年	88件/年

1-2(3)⑤ボランティアセンター運営委員会の開催

(支出区分:法人事務局)

R6予算案 30千円

R5予算 40千円

ボランティアセンター運営委員会を設置し、委員からボランティアセンターの活動についての意見、活動への参加協力をいただき、ボランティアセンターの活動促進を図ります。

区分	R6計画	R5実績見込
運営委員会の開催	2回/年	2回/年

1-2(4)総合相談事業**1-2(4)①総合相談事業**

(支出区分:法人事務局)

R6予算案 42千円

R5予算 42千円

老人福祉センターを拠点とし、常時、生活上の困りごとの相談を総合的に受け付け、必要に応じ専門相談までのつなぎを行います。市民の方が身近に利用しやすい相談体制づくりと利用拡大を図ります。

- ①老人福祉センターでの職員による相談受付(常時)
- ②専門相談の充実(弁護士相談)
- ③相談員研修会の開催(年1回)
- ④心配ごと相談日(毎月最終木曜日)
- ⑤民生委員との連携・ニーズ把握

区分	R6計画	R5実績見込
②専門相談(弁護士相談)実施	2回/年	2回/年

1-2(4)②生活困窮者自立支援事業(重点)(市からの受託事業)

(支出区分:法人事務局)

R6予算案 8,822千円

R5予算 8,822千円

生活困窮者の自立を目的に対象者からの相談に応じ、個別かつ継続的に必要な情報の提供や助言などを行います。生活困窮者の自立の尊厳の確保と生活困窮者支援を通じた地域づくりを行います。

区分	R6計画	R5実績見込
新規相談件数	50件/年	52件/年
延べ相談件数	950件/年	1,070件/年
支援継続ケース	24件	24件

1-3 地域生活を支援する障がい者福祉の充実

1-3(1) 交流の場の支援

1-3(1)① 福祉サービスの理解促進にむけた支援

(支出区分:法人事務局)

R6予算案 10千円

R5予算 10千円

福祉サービスの利用促進をはかるために、当事者団体などと連携を図りながら研修会、座談会を開催します。

区分	R6計画	R5実績見込
研修会・座談会実施回数	1回/年	1回/年

1-3(1)② 身体に障がいのある若い方の集まりの場(ピアカフェ)の実施

身体に障がいのある若者のサロンなど新たな集まりの場づくりの検討と福祉ニーズの把握に努めます。

1-3(2) バリアフリーの理解促進活動

1-3(2)① バリアフリーの理解促進

「長井バリアフリーマップ」「長井バリアフリーブック」をホームページに掲載するなどバリアフリーへの理解促進を図ります。

1-4 地域における生活支援の充実

1-4(1) 生活困窮者相談支援

1-4(1)① 生活福祉資金貸付事業(県社会福祉協議会からの受託事業)

(支出区分:法人事務局)

R6予算案 4,367千円

R5予算 227千円

低所得世帯、障がい者世帯又は高齢者世帯の生活安定や在宅福祉及び社会参加の促進を図るために、世帯単位への貸付を行います。さらに貸付後のフォローアップにより、借受世帯への情報提供や相談対応、必要に応じた支援を行います。

区分	R6計画	R5実績見込
生活福祉資金貸付件数	5件/年	5件/年
生活福祉資金貸付金額	4,000,000円/年	4,000,000円/年

1-4(1)② たすけあい資金貸付事業

(支出区分:法人事務局)

R6予算案 1,251千円

R5予算 1,251千円

低所得世帯の生活つなぎ資金として5万円を限度として貸付を行うとともに、支援が必要な世帯については継続的な相談支援を行います。

区分	R6計画	R5実績見込
たすけあい資金貸付件数	25件/年	17件/年
たすけあい資金貸付金額	1,251,000円/年	770,000円/年

1-4(1)③ フードバンク活動の実施

フードバンクについて周知を図り、ご協力いただいた寄附食料を生活困窮者相談窓口を通じて提供し活用します。

区分	R6計画	R5実績見込
フードバンク提供件数	480件/年	480件/年

1-5 相談、支援体制の充実と権利擁護の推進

1-5(1)福祉サービス利用援助事業

1-5(1)①福祉サービス利用援助事業(県社会福祉協議会からの受託事業)

(支出区分:法人事務局)

R6予算案 2,270千円

R5予算 2,270千円

認知症等高齢者、知的障がいのある方、精神障がいのある方などに対して、福祉サービスの相談援助や日常的な金銭管理などの援助を行い、地域で安心した生活が営めるよう支援します。

区分	R6計画	R5実績見込
援助継続件数	32件	32件

1-6 地域ぐるみの防災体制の充実

1-6(1)広報・啓発活動

1-6(1)①災害ボランティアセンター連絡会・訓練の実施

(支出区分:法人事務局)

R6予算案 85千円

R5予算 129千円

大規模災害時に迅速に対応するため災害ボランティアセンター設置運営マニュアルに基づき、関係機関と連携を図りながら訓練の実施と情報の発信、協力者の拡大を図ります。

区分	R6計画	R5実績見込
災害ボランティアセンター連絡会開催回数	1回/年	1回/年
災害ボランティアセンター設置運営訓練開催回数	1回/年	1回/年

※令和6度は県総合防災訓練(長井市会場)

基本目標2 安心して子どもを産み育て、子どもが健やかに成長できるまちづくり

2-1 子育てに安心とゆとりをもてる支援

2-1(1)地域の子育て活動の支援

2-1(1)①こども食堂の立上げ、運営支援

(支出区分:法人事務局)

R6予算案 72千円

R5予算 72千円

こども食堂などの地域での子育て支援活動の立上げや継続にむけ、関係機関とのつなぎや情報提供、専門的アドバイスにより支援していきます。

区分	R6計画	R5実績見込
こども食堂(虹のひろば(社協実施)) 実施回数	12回/年	12回/年

2-2 地域で子育てを支えるまちづくり

2-2(1)地域交流の推進

2-2(1)①はなぞの保育園

(支出区分:法人事務局)

R6予算案 5千円

R5予算 5千円

地域との交流活動を継続していきます。

区分	R6計画	R5実績見込
地域との交流活動 実施回数	1回/年	1回/年

2-2(1)②長井市致芳児童センター・長井市伊佐沢児童センター・長井市豊田児童センター 長井市平野児童センター・長井市中央児童センター

(支出区分:法人事務局)

R6予算案 25千円

R5予算 25千円

地域との交流活動を継続していきます。

区分	R6計画	R5実績見込
地域との交流活動 実施回数(各施設)	5回/年・5施設	6回/年・5施設

2-2(1)③市内保育所等への地域交流活動助成

(支出区分:法人事務局)

R6予算案 20千円

R5予算 20千円

地域との交流活動継続支援として、市内保育所などへの活動助成を実施します。

区分	R6計画	R5実績見込
地域との交流活動助成件数	1件/年	0件/年

基本目標3 我が事・丸ごとの地域づくり**3-1 未来へと命をつなぐ地域づくり****3-1(1)地域福祉活動研修****3-1(1)①地域福祉活動の人材づくり研修**

地域や福祉に関心を持ち、地域活動及びボランティア活動を推進する人材育成を行うため、他事業と連携を図りながら、各世代や団体などへ研修会などへの参加促進を図ります。

3-2 地域による「共助」の充実**3-2(1)福祉活動拠点への支援****3-2(1)①コミュニティセンターの福祉活動支援**

各地区の地域福祉拠点の活動や新たな地域福祉活動の立上げ、運営に対し、福祉サービスや活用できるメニューの情報提供、活動支援を行います。

地域福祉活動計画以外の事業**4-1 介護事業****4-1(1)居宅介護支援事業**

(支出区分:介護事業所)

R6予算案 17,541千円

R5予算 18,662千円

心身の状況や置かれている環境などに応じて、利用者及び家族の意向を尊重し、状態に適した居宅サービス計画を作成し、多様な事業者から総合的かつ効果的な福祉サービスが利用できるように連絡調整、紹介などを行います。

区分	R6計画	R5実績見込
介護支援専門員	4人	4人
居宅介護支援利用件数	100件/月	100件/月
介護予防居宅介護支援利用件数	9件/月	9件/月

4-1(2)訪問介護事業

(支出区分:介護事業所)

R6予算案 20,930千円

R5予算 19,124千円

要介護者などの心身の特性を踏まえ、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう適正な介護計画を作成し、身体介護、生活援助などのサービス提供を行います。

区分	R6計画	R5実績見込
常勤訪問介護員	2人	2人
登録訪問介護員	9人	6人
訪問介護利用件数	40件/月	18件/月
介護予防・日常生活支援総合事業 利用件数	20件/月	14件/月

4-1(3)障害者等居宅介護事業

(支出区分:介護事業所) R6予算案 10,753千円 R5予算 6,394千円

障がいのある方の心身の状況に応じて自立した生活が営めるよう、身体の介護及び家事の援助など、日常生活の支援を図ります。

区分	R6計画	R5実績見込
障害者等居宅介護利用件数	18件/月	12件/月

4-1(4)介護保険・障害者総合支援以外の介護事業

要介護者などで日常生活を送る上で支障のある高齢者などに対し、介護保険適用外の家事の援助、院内介助等のサービス提供を行い、自立した生活を送る支援を図ります。

介護保険適用外日常生活援助事業

・利用者数見込み 2名/月

4-2障がい福祉サービス事業

4-2(1)障がい福祉サービス事業所せせらぎの家の設置経営

(支出区分:せせらぎの家) R6予算案 89,031千円 R5予算 94,910千円

就労継続支援B型事業所として、障がいのある方の自立と社会参加を促進するため、作業訓練及び日常生活上の支援を通し、健康で明るく生きがいのある生活を送ることができるよう、利用者の意向と心身の状況、生活環境を踏まえて、個別支援計画に基づく適切なサービスの提供・充実に努めます。安定的な施設経営を目指し、経営改善検討により今後求められるサービスの検討や事業の見直しを行い、利用者が安心して利用できる施設づくりに努めます。

区分	R6計画	R5実績見込
利用者数	45人	47人

4-3保育・子育て支援事業

4-3(1)①はなぞの保育園の設置経営

(支出区分:はなぞの保育園) R6予算案 151,812千円 R5予算 160,818千円

地域の保育ニーズに応え、心身共に健やかに育つための環境づくりを行い、児童福祉の理念を保育の基本とし子どもの人権を尊重しながら、安心して信頼される保育園を目指し取り組みます。

・入所定員 120名 ・受入年齢 4か月～5歳児

区分	R6計画	R5実績見込
利用者数	111人	122人

4-3(1)②病児保育施設「みつばちルーム」の運営

(支出区分:はなぞの保育園) R6予算案 10,744千円 R5予算 10,549千円

市からの受託事業として病気となった子どもの受け入れを行い、保育を行います。

・入所定員 3名(事前登録制) ・受入年齢 生後6か月から小学校3年生まで

区分	R6計画	R5実績見込
延べ利用者数	229人/年	230人/年

4-3(2)長井市致芳児童センターの経営

(支出区分:長井市致芳児童センター) R6予算案 49,111千円 R5予算 48,686千円

指定管理者として児童福祉の理念に基づき健全な児童福祉の向上に努めると共に、保護者や地域との連携を密にし、多様化する保育ニーズに対応できる施設づくりを進めます。またより信頼される児童センターを目指し職員の資質の向上に努めます。

・受入年齢 2歳～5歳児

区分	R6計画	R5実績見込
利用者数	32人	44人

4-3(3)長井市致芳学童クラブの管理運営(支出区分:長井市致芳学童クラブ) **R6予算案 12,566千円** R5予算 11,306千円

市からの受託事業として、小学生を対象に致芳小学校で学童クラブを実施し、異学年との集団生活の中で、遊びながら運動に親しむ習慣と体力増進を図り、健やかな心身育成に努めます。

・対象学年 小学校1年生～6年生

区分	R6計画	R5実績見込
利用者数	44人	40人

4-3(4)長井市伊佐沢児童センターの経営(支出区分:長井市伊佐沢児童センター) **R6予算案 31,752千円** R5予算 34,386千円

・受入年齢 2歳～5歳児

区分	R6計画	R5実績見込
利用者数	8人	11人

4-3(5)長井市豊田児童センター・長井市豊田学童クラブの経営(支出区分:長井市豊田児童センター) **R6予算案 62,213千円** R5予算 61,579千円

- ・長井市豊田児童センター 受入年齢 2歳～5歳児
- ・長井市豊田学童クラブ 対象学年 小学校1年生～6年生

区分	R6計画	R5実績見込
児童センター 利用者数	47人	49人
学童クラブ 利用者数	56人	54人

4-3(6)長井市平野児童センター・長井市平野学童クラブの経営(支出区分:長井市平野児童センター) **R6予算案 57,479千円** R5予算 57,531千円

- ・長井市平野児童センター 受入年齢 2歳～5歳児
- ・長井市平野学童クラブ 対象学年 小学校1年生～6年生

区分	R6計画	R5実績見込
児童センター 利用者数	25人	26人
学童クラブ 利用者数	47人	49人

4-3(7)長井市中央児童センター・長井市中央学童クラブの管理運営(支出区分:長井市中央児童センター) **R6予算案 42,360千円** R5予算 39,923千円

市からの受託事業として、小学生を対象に、中央児童センターと長井小学校の2か所で学童クラブを実施し、異学年との集団生活の中で、遊びながら運動に親しむ習慣と体力増進を図り、健やかな心身育成に努めます。

・対象学年 小学校1年生～6年生

区分	R6計画	R5実績見込
北学童クラブ 利用者数	85人	92人
南学童クラブ 利用者数	70人	67人

4-4 受託事業**4-4(1)避難者生活相談支援事業**(支出区分:法人事務局) **R6予算案 2,738千円** R5予算 2,738千円

県社会福祉協議会からの受託事業として、市内に避難されている世帯を対象に、生活支援相談員を配置し訪問・相談活動や定期的な交流会を開催します。

区分	R6計画	R5実績見込
相談員人数	1人	1人
定期訪問回数	4回/年	4回/年
交流会回数	3回/年	3回/年

4-4(2) 家族介護教室

(支出区分: 法人事務局) R6予算案 250千円 R5予算 250千円

市からの受託事業として、在宅において介護をされている家族の方及び介護に関心のある方が、心身のリフレッシュと情報交換及び情報収集を行える場として、月1回交流会を行います。

区分	R6計画	R5実績見込
開催回数	12回/年	12回/年

4-4(3) ふれあいサロン等送迎事業

(支出区分: 法人事務局) R6予算案 4,754千円 R5予算 3,826千円

市からの受託事業として、ミニデイサービス事業の研修などに対し福祉バスを活用し、外出支援を行います。

区分	R6計画	R5実績見込
運行回数	500回/年	510回/年
運行距離数	36,000km/年	36,200km/年
延べ利用人数	6,000人/年	6,100人/年

4-4(4) ふれあいサロン事業

(支出区分: 法人事務局) R6予算案 12,958千円 R5予算 12,454千円

市からの受託事業として、在宅高齢者の生きがいと健康づくり活動、介護予防活動を展開し、社会的孤立感の解消と自立した生活の助長を図ります。

区分	R6計画	R5実績見込
開催日数	135日/年	135日/年
延べ利用人数	3,375人/年	2,147人/年

4-5 自主事業

4-5(1) 社会福祉活動功労者顕彰事業

(支出区分: 法人事務局) R6予算案 250千円 R5予算 238千円

多年にわたり社会福祉、ボランティア活動に献身的な努力を続けられ他の模範となる個人・団体などを顕彰し、福祉の高揚を図ります。

区分	R6計画	R5実績見込
表彰者数	30団体・個人	19団体・個人

4-5(2) 福祉有償運送事業

移動に制約のある方を対象として、会員登録制をとり、福祉有償運送を行います。

4-5(3) 物品貸与事業

高齢者や障がいのある方で一時的に車イス、その他の介護用具の利用が必要な方に短期間の貸し出しを行います。地域福祉に関する啓発活動、ボランティア活動、その他福祉的活動で使用する車イス、その他の介護用具、事務機器などの貸し出しを行います。

・貸出内容 車イス、プロジェクター、スクリーン ほか

4-5(4) 長井市社会福祉法人連絡会の支援

市内社会福祉法人の連携を図るため、活動の基盤となるプラットフォームを創設し、その中で地域貢献活動として「地域における公益的取組み」についての情報交換を行い、地域課題やニーズに対し連携・協働が図れるよう取り組みます。

4-5(5) 老人クラブ連合会への支援(事務局担当)

地域社会を基盤として介護予防の一翼を担う老人クラブ活動を活発化し、相互扶助の地域づくりを図るため、会の運営及び活動について関係機関と協力し、その支援育成を行います。

・単位老人クラブ数24クラブ ・会員数 1,031人

4-5(6)長井市民生委員児童委員協議会連合会の事務局

地域住民の最も身近な支援者として、要援護者に対する助言援助をはじめ活動がより充実するよう、会の運営の協力を行います。

- ・民生委員・児童委員 63人
- ・主任児童委員 6人
- ・単位民協 中央地区、北部地区、南部地区民協
- ・専門部会 老人福祉部、身障福祉部、児童福祉部
- ・委員会 主任児童委員会

4-5(7)長井・飯豊手をつなぐ育成会への支援(事務局担当)

知的障がいのある方の権利の擁護と在宅生活への支援を図るため、会員相互の連携と関係機関との協力により会の育成援助を行います。

- ・会員数30人

4-5(8)福祉サービスの苦情解決体制の充実

福祉サービス利用者の苦情解決の窓口として、社協内各事業所に設置の苦情解決委員会を開催し体制の充実を図ります。

山形県福祉サービス運営適正化委員会と連携しながら苦情の解決制度についての周知に努めます。

4-5(9)共同募金に関する事業(赤い羽根共同募金運動)

住民に身近な共同募金活動をめざし、市民各位のご理解とご参加を得ながら、社会福祉事業、福祉団体の助成、在宅福祉サービス活動を推進していきます。

- ・実施時期 10月～12月
- ・募金額 戸別募金 一世帯あたり470円をめぐに
法人募金 一企業あたり1,000円以上

4-5(10)共同募金に関する事業(歳末たすけあい運動)

新たな年を迎える時期に支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるよう、地区長会、民生委員児童委員協議会連合会の協力により事業を実施します。

- ・実施時期 12月
- ・募金額 一世帯あたり 400円をめぐに

4-5(11)地域福祉活動計画

「ささえあう 心をつなぐ ふくしのまち ながい」を基本理念に、第三期地域福祉活動計画推進期間(令和2年度～令和6年度)の最終年として計画的、体系的に、行政・関係機関と連携し事業推進します。また、第三期計画の事業の検証を行い、行政と連携し第四期計画の策定を実施します。

4-5(12)西置賜地方福祉連絡会議

西置賜一市三町の社会福祉協議会連絡会議活動を次のように行います。

- ・地域福祉・在宅福祉活動の連絡調整と研修、その他

4-5(13)置賜地方社会福祉協議会連絡会

置賜三市五町の社会福祉協議会で構成する置賜地方社会福祉協議会連絡会活動を次のように行います。

- ・社会福祉協議会役員、職員研修会
- ・地域福祉、在宅福祉活動の連絡調整、その他

4-5(14)組織体制の強化

地域福祉を推進する社会福祉協議会の役員・職員として、法人基本理念「みんなの力でやさしいふくしのまちづくり」及び基本方針・職員行動規範の下、より質の高い福祉サービスを提供するため資質の向上を図ります。

- ・職員の資質向上のため職員内で検討委員会をつくり、全職員を対象に業務に生かせる研修会の開催や職員のボランティア活動の推進を行います。